

主日公同礼拝 受難節 第6主日

2026. 3. 29

棕梠の主日

黙想 10:25 (前方より着席)

開会 10:30

「もし、だれかが、『なぜ、そんなことをするのか』と言ったら、『主がお入り用なのです。すぐここにお返しになります』と言いなさい。」

(マルコによる福音書 11章 3節)

司会：勝野美由紀

奏楽：小川京子

前 奏  
招 詞

すべて重荷を負うて苦労している者は、わたしのもとにきなさい。  
あなたがたを休ませてあげよう。

マタイによる福音書 11章 28節 (『讃美歌 21』93-1-7)

讃美歌

309 (あがないの主に)

主の祈り

(『讃美歌 21』93-5-A)

交 読

『交読詩編』 24編 1節～10節

※『交読詩編』29頁、『讃美歌 21』(交読詩編付き)25頁

讃 詠

『讃美歌 21』28 (み栄えあれや)

祈 禱

聖 書

マルコによる福音書 11章 1節～11節 (新約83頁)

説 教

「主のお入り用です」

三ツ本武仁牧師

祈 禱

讃美歌

513 (主は命を)

奉献と感謝 (献金)

報告と交わり

頌 栄

『讃美歌 21』27 (父・子・聖霊の)

祝 禱

後 奏

献 花 徳永明子

◎お立ちになるのが困難な方は、お座りになられたままでも結構です。

◎礼拝献金は、「奉献と感謝」の時にささげます。

※3月礼拝当番：大石定和、増田典子、前田李佳、山口邦子